

# 平和の種まき

## 被爆ピアノから知る、学ぶ、考える

五年生  
新聞

5年担任



### 被爆ピアノ

二十九日、ピアノ調律師矢川さんとピアノニスト川島さんに来校していただき被爆ピアノの演奏を聞きました。

北小の六年生は、平和学習をしています。平和な未来を実現するために私たちにができるかを学んでいます。その一環として被爆ピアノの演奏を聞かせていただくことになり、五年生も参加しました。



子供達の感想には自分事として考えようとしているものもありました。過去の出来事で終わらせるのではなく、自分たちの未来へつなげていくためにも大切な気付きです。

### 3 ピアノの音色を聞いて感じたこと

被爆ピアノから原爆のこわさと平和の大切さが伝わってきた。  
今を大切に生きよと言われたよ嬉しかった。  
原爆のおそろしさが音に現れていた。  
力強いハートを聞いてほしいという気持ちも伝わった。



### 4 私たちはどう生きるか（平和について私たちができることは）

私は 戦争は、他人事ではなく自分事と考え  
戦争はしてはいけない、と言い続けることが  
できると考えました。理由は戦争をしても、  
だれもいい思いをしないし、平和にくらせなく  
なるからです。



### 4 私たちはどう生きるか（平和について私たちができることは）

私は、5年生だからまた学ぶことはない！と思っ  
たけれど、矢川さんの言葉「平和とは、一人一  
か自分で作り出すもの。」をきいて私も自分ごと  
として6年生ではなくても「平和」を知りたい！  
と思いました。